



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シンニッタン
 コード番号 6319 URL <http://snt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 橋本 諭
 (氏名) 小林 謙治

TEL 044-200-7812

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,596	3.1	323	16.3	678	61.1	408	118.8
26年3月期第1四半期	4,459	△13.0	278	△38.4	420	△31.9	186	△48.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 535百万円 (△44.3%) 26年3月期第1四半期 962百万円 (69.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	15.62	—
26年3月期第1四半期	7.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	33,681	26,417	78.1
26年3月期	33,266	26,199	78.4

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 26,295百万円 26年3月期 26,075百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 27年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定となっております。配当予想の開示が可能になった時点で速やかに開示いたします。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,900	△3.5	550	△27.0	1,050	△3.9	570	△5.6	21.82
通期	18,300	△3.2	1,250	△18.0	1,900	△9.6	1,150	△12.6	44.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	28,998,691 株	26年3月期	28,998,691 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	2,875,388 株	26年3月期	2,875,388 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	26,123,303 株	26年3月期1Q	26,123,458 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（以下「当第1四半期」という。）におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響も見られますが、企業収益の持ち直しを背景として設備投資も増加基調となり、一方、わが国をとりまく世界経済は、中国ならびにその他の新興国経済での先行きの不透明さがあるものの、米国経済は堅調に推移しており、総じて緩やかな回復傾向が続き比較的安定していました。

このような状況下、当社とその連結企業（以下「当社グループ」という。）の当第1四半期の売上高は、前年同四半期比3.1%増加の45億96百万円を計上し、利益面においては売上高が増加したこともあり、営業利益は前年同四半期比16.3%増加の3億23百万円を計上、経常利益は、従来第2四半期で計上していた受取配当金の一部が当年度については当第1四半期の計上となったことから前年同四半期比61.1%増加の6億78百万円、四半期純利益は前年同四半期比2億21百万円増加の4億8百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

当社グループの主要事業である鍛造事業は、鍛造品の主要マーケットである国内の自動車産業においては、消費税率引き上げによる反動減があり、海外生産の拡大による現地調達への進展は、円安となっても進んでおり、国内は伸び悩んでおります。また、当社主力の大型部品の引き合いは依然として強くない状況が続きましたが、設備投資の回復や景気の好転により底堅く推移しました。一方、海外子会社の市場であるタイ国の自動車産業においては、政治の混迷や同国の景気減速で停滞感が顕著となっております。

建設機械産業においては、引き続き資源価格の低迷により鉱山機械の生産が低迷したことから関連する鍛造部品の生産は停滞しました。

以上から、売上高は前年同四半期比59百万円減少（△1.6%）の35億83百万円、営業利益は前年同四半期比26百万円増加（+12.5%）の2億34百万円となりました。

仮設機材の販売・リースを行う建機事業は、消費税率引き上げ前のマンション建設需要の反動、ならびに建設業界での民間設備投資や不動産市況の低迷により建設工事の減少が引続き基調にありますが、社会インフラの改修整備等の需要増加期待から、仮設機材の受注は前期に引続き堅調に推移し、売上高は前年同四半期比1億45百万円増加（+22.4%）の7億91百万円、営業利益は前年同四半期比10百万円増加（+8.2%）の1億38百万円となりました。

金属製パレットの製造販売を中心とした物流事業は、主要顧客である自動車会社における海外生産の進行等の影響を受ける中、非自動車部門も含め新たな顧客開拓を実施し、売上高は前年同四半期比47百万円増加（+37.2%）の1億76百万円、営業利益は黒字に転換し2百万円となりました。

不動産事業の売上高は、安定的に推移し、前年同四半期に比べ2百万円増加の43百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2億45百万円増加し、184億18百万円となりました。これは、現金及び預金が2億81百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億69百万円増加し、152億63百万円となりました。これは、株価の上昇により投資その他の資産が3億37百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ4億15百万円増加し、336億81百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ58百万円増加し、61億12百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億17百万円減少し、一方電子記録債務が2億78百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億38百万円増加し、11億51百万円となりました。これは、有価証券の時価上昇等により投資有価証券が3億39百万円増加したことにより繰延税金負債が1億16百万円増加したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億17百万円増加し、264億17百万円となりました。これは、6月に配当金として3億13百万円支払いましたが、当第1四半期において4億8百万円の四半期純利益を計上しことにより利益剰余金が94百万円増加したことと、株価上昇により、その他有価証券評価差額金が2億12百万円増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より2億81百万円増加し、93億13百万円となりました。

各活動のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、8億10百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益6億83百万円計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少額は、1億65百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少額は、3億29百万円となりました。これは、主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当年度の連結業績予想については、平成26年5月15日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,032,349	9,313,572
受取手形及び売掛金	4,344,576	4,402,744
有価証券	204,080	204,107
製品	1,771,733	1,831,988
半製品	75,254	97,522
仕掛品	807,470	860,446
原材料及び貯蔵品	841,473	617,634
その他	1,101,618	1,096,012
貸倒引当金	△5,853	△5,727
流動資産合計	18,172,705	18,418,301
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,460,368	4,456,791
その他(純額)	5,766,526	5,602,090
有形固定資産合計	10,226,894	10,058,882
無形固定資産	18,928	18,928
投資その他の資産		
投資有価証券	3,784,228	4,123,828
その他	3,258,689	3,256,726
貸倒引当金	△2,195,075	△2,195,075
投資その他の資産合計	4,847,842	5,185,480
固定資産合計	15,093,665	15,263,290
資産合計	33,266,370	33,681,591

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,747,874	3,530,016
電子記録債務	391,308	669,936
短期借入金	996,000	968,400
未払法人税等	369,066	296,800
賞与引当金	95,379	180,253
その他	454,056	467,111
流動負債合計	6,053,685	6,112,518
固定負債		
長期借入金	—	16,600
役員退職慰労引当金	104,631	107,473
退職給付に係る負債	469,132	472,043
その他	439,193	555,766
固定負債合計	1,012,957	1,151,884
負債合計	7,066,643	7,264,402
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,256,723	7,256,723
資本剰余金	6,872,872	6,872,872
利益剰余金	13,092,845	13,187,533
自己株式	△1,847,034	△1,847,034
株主資本合計	25,375,406	25,470,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	875,298	1,087,929
為替換算調整勘定	△130,318	△229,060
退職給付に係る調整累計額	△44,889	△33,666
その他の包括利益累計額合計	700,090	825,202
少数株主持分	124,230	121,892
純資産合計	26,199,727	26,417,189
負債純資産合計	33,266,370	33,681,591

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,459,650	4,596,054
売上原価	3,935,723	4,005,122
売上総利益	523,926	590,932
販売費及び一般管理費		
従業員給料	60,258	63,002
運賃	52,337	59,447
その他	132,751	144,594
販売費及び一般管理費合計	245,347	267,045
営業利益	278,579	323,887
営業外収益		
受取利息	7,015	5,781
受取配当金	30,017	262,864
作業くず売却益	101,150	85,357
その他	27,139	24,172
営業外収益合計	165,322	378,176
営業外費用		
支払利息	2,550	2,107
退職給付費用	17,364	17,364
その他	3,081	4,511
営業外費用合計	22,995	23,983
経常利益	420,906	678,079
特別利益		
固定資産売却益	3,920	—
受取保険金	1,451	4,988
特別利益合計	5,372	4,988
特別損失		
固定資産処分損	360	—
その他	30	—
特別損失合計	390	—
税金等調整前四半期純利益	425,887	683,068
法人税、住民税及び事業税	233,891	270,059
法人税等調整額	879	620
法人税等合計	234,771	270,680
少数株主損益調整前四半期純利益	191,116	412,387
少数株主利益	4,566	4,220
四半期純利益	186,550	408,167

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主利益	4,566	4,220
少数株主損益調整前四半期純利益	191,116	412,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61,602	212,631
為替換算調整勘定	709,611	△100,676
退職給付に係る調整額	—	11,222
その他の包括利益合計	771,214	123,177
四半期包括利益	962,330	535,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	943,740	533,279
少数株主に係る四半期包括利益	18,590	2,285

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	425,887	683,068
減価償却費	255,779	264,058
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	77	△125
受取利息及び受取配当金	△37,032	△268,645
支払利息	2,550	2,107
賞与引当金の増減額 (△は減少)	92,272	84,873
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	20,630	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	14,133
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,281	2,841
売上債権の増減額 (△は増加)	△241,641	△74,726
有形固定資産売却損益 (△は益)	△3,920	—
有形固定資産処分損益 (△は益)	360	—
たな卸資産の増減額 (△は増加)	65,156	72,223
仕入債務の増減額 (△は減少)	△134,389	76,126
その他	63,528	20,843
小計	512,539	876,779
利息及び配当金の受取額	37,037	268,614
利息の支払額	△2,550	△2,107
法人税等の支払額	△92,731	△332,480
営業活動によるキャッシュ・フロー	454,295	810,806
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△203,995	△204,107
有価証券の売却による収入	203,967	204,080
有形固定資産の取得による支出	△375,372	△156,384
有形固定資産の売却による収入	14,539	—
投資有価証券の取得による支出	—	△10,448
その他	221	1,276
投資活動によるキャッシュ・フロー	△360,639	△165,582
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	25,000
長期借入金の返済による支出	△36,000	△36,000
配当金の支払額	△313,481	△313,479
少数株主への配当金の支払額	△8,457	△4,623
自己株式の取得による支出	△13	—
その他	△327	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△358,279	△329,102
現金及び現金同等物に係る換算差額	230,557	△34,897
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△34,065	281,222
現金及び現金同等物の期首残高	7,895,080	9,032,349
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,861,014	9,313,572

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	3,642,864	646,758	128,891	41,136	4,459,650
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,642,864	646,758	128,891	41,136	4,459,650
セグメント利益又は損失 (△)	208,599	127,598	△ 4,355	25,804	357,647

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	357,647
全社費用 (注)	△ 79,067
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	278,579

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	3,583,453	791,826	176,785	43,988	4,596,054
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,583,453	791,826	176,785	43,988	4,596,054
セグメント利益	234,639	138,017	2,592	26,792	402,042

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	402,042
全社費用 (注)	△ 78,154
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	323,887

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。